

## TA-つるまる

舞姫トヨシマアキ



宮 段 離 台

Mi yazuwa Kenji  
(1896-1933)

一、午後の活版所  
二、活版所  
三、家  
四、ケンタウ  
五、天氣輪の  
六、銀河ステ  
七、北十字と  
八、鳥を捕る  
九、ジヨバン

人  
ブリオシン海岸

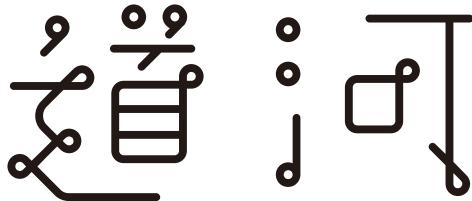
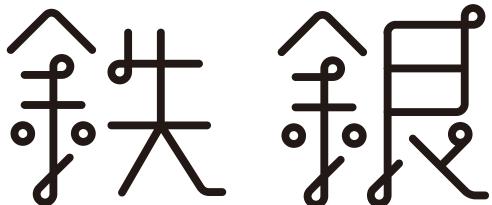
七、批十字

# ブリヂン海辺

二人は一度にはねあがつ  
てドアを飛び出して外へ  
□へかけて行きましょ。

ところを改札口には、明るい電火で、一つ点いているばかり、誰も居ませんでしょ。

そちら中を見ても、駅長や赤帽らしい人の、影もなやったのです。二人は、停車場の前の、水晶細工のように見える銀杏の木に囲まれた、小さな広



七  
ルビ十子と  
ブリオシン海原  
二人は一度にはねあがつ  
でドアを開び出して外へ出る  
□へがげで行きまわしよ。  
ところがそれには、明るい  
がつだ電火が、一つ点いている  
がり、誰も舌をせんでもしだ。  
そちら中を見ても、駅長や赤帽らしい人の、影  
もながったのです。二人は、停車場の前の、水